

中日病院 だより

糖尿病で、脳梗塞や狭心症など血管障害の合併症を防ぐには、食前と食後の血糖の変動をできるだけ少なくする血糖コントロールが重要です。手軽に血糖値を測れる簡易測定器が便利です。当院の、一日の血糖の流れを測定する持続血糖モニタ―(CGM)も有効です。腹部にセンサーを付けるだけで、日常生活をしながら検査できます。食後の高血糖はないか、睡眠中に低血糖がない

⑱ 血糖コントロール(糖尿病内科)

いかなどを確認し、運動のタイミング、食事の取り方や薬の見直しができます。高齢者の場合、夜間の低血糖が認知症進行、転倒につながりやすいので、一度検査を受けてみてはいかがでしょうか？


二泊三日で適切な食事を把握できる「食事体験入院」、十―十四日間入院し合併症がないか検査し、必要に応じて治療薬を見直す「血糖コントロール入院」もできます。当院では、インスリン



持ち運びやすく、いつでも手軽に血糖値を測れる簡易測定器＝名古屋市中区の中日病院で

ポンプ治療も行っている。四時間必要な時に簡単操作でインスリンの注入を行う治療です。正常な血糖値を維持するには非常に有効な方法です。また、膵臓に近いインスリン分泌を再現できます。また、(関谷佳代糖尿病内科部長・談)

教育入院がおすすすめ

 中日病院 名古屋市中区丸の内3の12の3。☎中日病院＝052(961)2491